

軽微な処置で済んだ場合の記入例です。

別記様式第12

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名称	〇〇旅館			防火管理者	〇〇 〇〇 ㊟	
所在	東京都〇〇区〇〇町〇-〇			立会者	〇〇 〇〇 ㊟	
点検種別	機器 <b>総合</b>	点検年月日	平成〇〇年 〇月 〇日～ 年 月 日			
点検者	資格 番号 乙種第7類 〇〇〇〇〇	点検者 所属会社	社名	TEL 〇〇〇〇-〇〇〇〇		
	氏名 〇〇 〇〇 ㊟		住所	東京都〇〇区〇〇町〇-〇		
点設備名	受信機	製造者名	〇〇電気(株)	変流器	製造者名	〇〇電気(株)
		型式等	E010101A		型式等	Z010101A
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
受信機	周囲の状況		⊗	障害物	除去	
	外形		○			
	表示		○			
	電源表示灯		○			
	スイッチ類	自動復帰	○			
	ヒューズ類	1A	○			
	試験装置		○			
	表示灯		○			
	結線接続		⊗	電源端子緩み	増締め	
	接地	なし	/			
	感度調整装置	設定値 100mA	○			
予備品等		⊗	ヒューズ紛失	設置		
変流器	外形		○			
	表示	屋外型 分割型	○			
	未警戒		○			
	容量	150A	○			
音響装置	外形	内蔵型	○			
	取付状態		○			
	音圧等		○			
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	周囲の状況		/			
	外形		/			
	定格電流容量	A	/			
	作動状況		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
作 動 範 囲	- 35% ~ - 20%			○				
漏 電 表 示 灯				○				
音 響 装 置 の 音 圧	76 db			○				
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置								
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	漏電試験器	〇〇-〇	H25. 4. 1	〇〇電気				
	騒音計	〇〇	H26. 10. 1	〇〇計測				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。